

# 大相撲ウイーク開幕

## 東関部屋 延岡合宿スタート

### 7日には冬巡業延岡場所

12/3

「延岡大相撲ウイークの開幕です」。今年10回目を迎える冬の風物詩となった大相撲東関部屋延岡合宿が2日午前、同市西階運動公園東芝広場特設会場ではじまった。10日までで、今年は7日午前8時から午後3時まで、冬巡業の大相撲延岡場所が開催される。稽古は7日を除く毎日午前8時から約3時間、無料で見学できる。③面に関連記事



2日から始まった東関部屋の延岡合宿(西階運動公園)

初日の2日は午前8時から土俵開きとセレモニー。同市の春日神社が神

主を務めて神事があり、合宿の成功と無事を願った。

市や県、後援団体の関係者らが出席。セレモニーで同合宿実行委員会の

振分精彦親方(元小結長、稲田雅之市議)があいさつで歓迎した。



けいこで激しくぶつかる力士たち

榎本雄介実行委員長が

「東関親方は病氣療養のため、今年の合宿は欠席するが、師匠に元気を届ける火の出るようなけいこ、交流で市民に元気を」。来賓の読谷山洋司市長、稲田雅之市議があいさつで歓迎した。

・高見盛)は「今回の合宿で力士たちは先場所の反省を踏まえ、次の場所に向け力を付けていく。今年の第10回目の延岡合宿、延岡巡業の成功と、力士たちの成長を願う」とあいさつした。

その後、力士9人は早速けいこを開始。会場には子供連れなど多くのファンが見学。大きな力士の迫力あるぶつかり合いに歓声を上げていた。

この日のけいこ後には、部屋特製の塩ちゃんこを振る舞い。長蛇の列

を作った市民がおいしいうちに食べていた。ちゃんこは、8日と9日のけいこ後、午前11時30分ごろから、約2000食を販売する。



塩ちゃんこの振る舞いには市民が長蛇の列



熱心に見守る市民ら